

# 部・次長会議 要約会議録

日時：平成 25 年 11 月 5 日（火） 8：00～

場所：名寄庁舎 3 階会議室

## 1 開 会

### 2 市長あいさつ

- ・平成 25 年度名寄市文化賞授賞式が「文化の日」に開催され、古典文学や応用心理カウンセラーとして活躍している佐藤喜代枝さんが文化奨励賞を受賞した。市民と共に受賞を祝い、市の文化発展へつながるよう今後も期待したい。
- ・名寄出身版画家 故木原康之氏の遺品 6 5 3 点の寄贈をいただいた。大変感謝している。平成 27 年 5 月にオープン予定の（仮称）市民ホールで常設したい。後世へ語り継ぎ文化振興につなげたい。
- ・名寄地区と風連地区の文化祭が同日である。どちらも見たいという方々から時期をずらしてはとの意見もある。今後広く意見を聞き、どうするかを検討したい。また、名寄地区では文化センターと市民会館に分かれて実施している。今後市民ホールができればどちらも開催でき相乗効果が生まれる。良い意味で情報発信していきたい。
- ・もち米のブランド化の一環として、国の補助を活用して「もち米の里なよろ『もっともち米プロジェクト』」の取り組みが始まった。日本一のもち米生産地である名寄の特色を活かし、観光振興や交流人口の拡大を図られたい。毎月 10 日をもち米の日としていくため、積極的に PR されたい。
- ・黒松白鹿もち四段仕込みという日本酒は、通常は三段仕込みだが、四段目は全量名寄産のもち米が使用され、繊細でやわらかな味を出している。また、もち米で純米本みりんを作ろうという話もある。ブランドの確立と品質向上など、時代の趨勢をとらえてあらゆる可能性の模索を図られたい。
- ・ローリングが終了し、予算編成作業の時期となった。政策の変更や背景、他市町村の状況などデータ分析されたい。
- ・11 月 1 日に子ども・子育て会議が開催された。委員 13 名中男性 6 名・女性 7 名という比率となった。待機児童の解消だけに捕らわれがちだが、質の高い保育が求められている。大学には児童学科があり、保育士のなり手を増やし、子育て支援の環境に地域格差が出ないような取り組みが必要。
- ・まちづくり懇談会が市内 10 会場で開催される。市民からのご意見は大変ありがたい。職員は真摯にご意見を受け止めていただきたい。町内会も高齢化などで大変な状況。行政のコーディネートをあげて町内会活動に協力していただきたい。

### 3 市長・副市長の動静（別紙）

教育委員会関係行事予定（別紙）

#### 4 協議事項・報告事項

(1) 市政への要望【No. 6】

・要望書の提出があった1点について、担当部局から報告がありました。

No	受付番号	件名	受付年月日	要望者	担当部課
1	6	施設設備及び運営補助に関する要望	25. 10. 15	共同保育園どろんこはうす 運営委員長 三上敏幸	健康福祉部 こども未来課 教育部 児童センター

(2) 平成 25 年第 1 回定例会における検討事項の処理顛末について

・以下について、担当部局から報告がありました。

No	件名	担当部
1	○ホームページについて ホームページの一部「名寄市の紹介」が4言語（英語・ロシア語・中国語（簡体字）・韓国語）に対応していましたが、情報システム担当と協議し、台湾を誘致するため中国語（繁体字）を追加することとしました。	経済部
2	○なよろ観光まちづくり協会のホームページについて 英語・中国語（簡体字）・韓国語の3言語に対応していたが、平成25年4月に協会のホームページを刷新した際に日本語のみとされました。今後多言語対応について協議していきたい。	経済部
3	○名寄市の観光パンフレットについて 名寄市となよろ市立天文台きたすばるのリーフレットを台湾からの誘客を見据え、平成25年9月に中国語（繁体字）版を作成しました。また、道北観光連盟のパンフレットについては、平成24年度に英語版を作成しており、今年度は中国語版（繁体字・簡体字）を作成することとしています。次年度以降、韓国語版を作成する予定です。	経済部
4	○大学の将来像と学部再編及び短大部4大化について 名寄市立大学短期大学部児童学科の4年制化及び名寄市立大学保健福祉学部再編強化に関する検討準備会議及び同検討会議ワーキンググループを設置して検討に着手しました。また、中期的振興計画の策定については未着手ですが素案を調整しています。	市立大学
5	○大学施設整備に関する検討について 学部再編と施設整備、各施設利活用と維持保全について検討し、平成26年度において基本調査・基本計画の策定を検討しています。	市立大学
6	○大学に関する会計制度のあり方・見直しについて 公立大学における独立行政法人化の状況を踏まえ、平成25年度は資料収集を行い、独立行政法人化（公立大学法人）の研究を行います。	市立大学

(3) 平成 25 年第 3 回定例会における検討事項について

・以下について、担当部局から報告がありました。

No	件名	担当部
1	○原爆投下、終戦記念日におけるサイレン、黙とうの呼びかけについて等取り組むことができないか。	総務部
2	○なよろコミュニティバスの運行見直しについては乗り継ぎなどの課題を検討すべき。また、見直しについては市民の声を聞くべき。実証運行後のバス事業者への支援についても検討すべき。	総務部
3	○男女共同参画の推進にあたっては条例の制定を実施するべきではないか。	総務部
4	○転入者に対し、市の生活情報や魅力をいち早く知っていただくため、公共施設を無料で使用できるパスポート等を配布している自治体があるが、市として導入する考えはあるのか。	総務部
5	○健康づくり活動をポイント化し、健康施設利用や景品等との交換ができる「健康マイレージ」の取り組みを推進できないか。	健康福祉部

(4) 平成 24 年度決算審査特別委員会における検討事項について

・以下について、担当部局から報告がありました。

No	件名	担当部
1	○福祉灯油事業について、本当に弱者に届いているか。また、福祉灯油と民生委員の関わりについて	健康福祉部
2	○要支援 1・2 の介護保険からの切捨てと特養入所者が要介護 3 以上に限定されることについて	健康福祉部
3	○要支援 1・2 の方の行き場がなくなることについての対応・説明について。 また、特養入所について要介護 3 以上となることにより、自宅で介護できない介護 1・2 の方の受け入れ先について	健康福祉部
4	○保育所職員の時間外が平成 23 年度よりも大幅に増額になっていることについて。また、児童の睡眠時間を利用するなど減額できる改善点について。	健康福祉部
5	○病後児保育について。利用を呼び掛ける周知の仕方について	健康福祉部
6	○小学生の乳幼児医療制度について周知方法などについて	健康福祉部
7	○学生寮の役割と今後のあり方について	市立大学
8	○大学校舎（本館・新館・恵陵館）のあり方について	市立大学

9	○校舎整備に係る設置者としての考え方について	市立大学
---	------------------------	------

## 5 連絡事項・その他

(1) 名寄市利雪親雪庁内検討委員会について【総務部】

- ・名寄市利雪親雪庁内検討委員会の設置について説明と依頼がありました。

(2) 平成 25 年度及び平成 26 年度の人事評価試行の実施について【総務部】

- ・平成 25 年度及び平成 26 年度の人事評価試行の実施について説明と依頼がありました。

(3) 平成 25 年度職員提案（予算用）の今後の進め方について【総務部】

- ・平成 25 年度職員提案の今後の進め方について説明と依頼がありました。

(4) 「新・名寄市行財政改革推進計画（後期実施計画）」の推進項目の変更及び削除・追加等について【総務部】

- ・「新・名寄市行財政改革推進計画（後期実施計画）」の推進項目の変更及び削除・追加等について説明と依頼がありました。

(5) 人事希望調書の提出について【総務部】

- ・人事希望調書の提出について説明と依頼がありました。

(6) 車両借上運行委託業務について【総務部】

- ・車両借上運行委託業務について説明と依頼がありました。

(7) 平成 26 年度予算編成について【総務部】

- ・平成 26 年度予算編成について説明と依頼がありました。

(8) 定例記者懇談会の今後あり方について【総務部】

- ・定例記者懇談会の今後のあり方について説明がありました。

## 6 各部署の懸案事項

- ・定例記者懇談会の形式を今月から毎月行うよう変更する。原課で発信したいものがあれば、直接報道とやり取りする以外に記者懇談会も活用していただきたい。
- ・消費税が 8 % にあがる問題で仕事が煩雑になる恐れがある。十分注意して対応されたい。

## 7 閉 会